

【ネットに関する生活実態アンケートの結果】

10月に大須賀中学校区すべての保育園・幼稚園・小学校・中学校で「生活実態アンケート」を実施しました。御協力ありがとうございました。先日、アンケート集計結果をもとに大須賀中学校区の先生方の話し合いが行われました。その中で出された意見の一部を紹介します。

◆保育園・幼稚園では

- ・ゲーム等を長くやっている子ほど友達とのかかわりが上手くできなかったり、集団としての行動がとれなかったりする傾向にあるのではないかな。



◆小・中学校では

- ・「中学校に入学すればほとんどの子が携帯・スマホを持つ」と思っている保護者が多い中、実際に中学校で持っている子は2～3割程度である。
- ・携帯、スマホやネットを長時間行っている子は、学力が低い傾向にあるのではないかな。
- ・ネットに関わる問題行動が中学校で多くなっている。小学校でも起きつつある。
(ラインやメールによるいじめ・写真等の個人情報などをネットに流す等)
- ・ネットに関する約束を決めている家庭が多い中、その約束が守られていなかったり、守られているかどうか確認できていない家庭も多い。

インターネットは正しく使えば大変便利なものです。しかし、危険も多く、ひとつ間違えれば取り返しのつかない重大なことになる場合もあります。小学生に携帯・スマホは本当に必要なのかどうかをもう一度考えてみる必要があるのではないのでしょうか。ゲームやネットをする時間を、外で友達とかかわりながら身体を動かして遊ぶ時間にかえていくことはできないのでしょうか。1月には、5、6年生の親子スマホ講座が開かれます。子どもたちが健全に育っていくように、私たち大人ができることを一緒に考えていきましょう。

5年生観音山自然教室

12月9日から2泊3日で観音山自然教室を行いました。山頂登山、冒険ラリー（1日グループで山の中を歩く活動）やキャンドルサービスなどの活動を存分に楽しみました。また、時間を守る、生活のルールを守るなど集団生活においても、規律ある行動ができ、すばらしい自然教室になりました。自然教室で学んだことを、これからの学校生活で生かしていきます。



観音山 山頂登山



横小交通事故0

341日継続中！

12月22日現在

冬休みも一人一人が交通事故に気をつけます